

## 1. 体裁

A4 サイズ、印字範囲[ヨコ 150mm×タテ 238mm (余白：上下左右全て 30mm) ]、44 行×1 段/頁とする。  
執筆にあたっては、本学会ホームページ掲載のテンプレート (MS-Word) を用いることを強く推奨する。

## 2. 原稿分量

- ・ 審査用 Abstract : 2 ページとし、必要に応じて、図表・写真等や参考文献等を記載すること
- ・ 論文等 : Short Paper 4 ページまたは 5 ページ / Full Paper 8 ページ以上 20 ページ以内

## 3. 使用言語・表現

- ・ 図表や参考文献等も含め、スペル・文法等に誤りのない英語で執筆すること。
- ・ 専門用語等は、広く受けいれられている訳語を用いること。
- ・ 日本や諸外国の制度、政策、計画等を英訳して使用する場合は、国際会議での発表であることを念頭に置き、必要に応じて本文または補注等で説明すること。

## 4. 構成とレイアウト

### 4-1 構成

原則、本学会ホームページ掲載のテンプレート (MS-Word) を用いて、次の順で執筆すること。

- ・ 審査用 Abstract : タイトル、著者名、研究の背景・目的、方法、分析結果、結論等。必要に応じて、図表の挿入、参考文献等を記載。所属と E-mail は 1 ページ目のフッターに記載。
- ・ 論文等 (Short Paper および Full Paper) : 1 ページ目に「タイトル、著者名、所属、Abstract (200 words 程度)、Keywords (3~5 つ)、E-mail (フッター部分)」、2 ページ目以降に「本文 (図表を含む)、謝辞・補注 (必要な場合)、参考文献等」を記載。

### 4-2 文字

- ・ 数式、図表中の文字を含め、半角英数字を用いること。機種依存文字を使用する場合は、文字化けする可能性があるので注意すること。なお、手書きは認めない。

### 4-3 タイトル

フォントは Times New Roman、文字サイズは 14 ポイントを基本とし、中央揃えとすること。キャピタライゼーションは APA (American Psychological Association) スタイルに従うこと。

### 4-4 Abstract、Keywords、本文

- ・ フォントは Times New Roman、文字サイズは 10 ポイントとし、本文は左右両端揃えとすること。
- ・ 章タイトルの文字の大きさや段落前後の間隔等の詳細は、テンプレートで確認すること。

### 4-5 図表・写真等

- ・ 図表・写真等を用いる場合は、表は、その上の中央に Table-1 のように番号とキャプションを、図・写真は、その下の中央にそれぞれ Figure-2、Photo-3 のように番号とキャプションを記載すること。
- ・ 図表・写真等の番号とキャプションのフォントは Times New Roman、文字サイズは 10 ポイントとする。

#### 4-6 補注・参考文献

- ・補注を必要とする場合は、本文中に(1)、(2)、・・・(n)の形で該当箇所に上付きで示し、参考文献リストの前に補注をまとめて掲載すること。
- ・参考文献は APA スタイルに準拠すること。ただし、日本語等の非英語文献で、英語の書誌情報がない場合は、書誌情報を著者が英訳し、英語と原語の書誌情報を併記すること。また、Digital Object Identifier (DOI) が付与された文献は、その URL を記載すること。
- ・テキスト、図表・写真等を引用または転載した場合は、参考文献に必ず記載すること。著作権上の問題等が生じた場合は、著者がその責任を負う。
- ・補注・参考文献のフォントは Times New Roman、文字サイズは 10 ポイントとする。

#### 5. 提出

審査用 Abstract および論文等 (Short Paper または Full Paper) は、PDF 形式で提出すること。ただし、論文等は PDF 変換前のファイル (MS-Word 推奨) の提出を求める場合がある。

#### [お問い合わせ]

公益社団法人日本都市計画学会 国際委員会 ICAPPS2026 係

E-Mail: [icapps@cpij.or.jp](mailto:icapps@cpij.or.jp)